

ラクナ梗塞患者における NOTCH3 遺伝子変異の解析

現在、脳神経内科／脳血管内科では、バイオバンクご協力者からいただきました検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

研究課題名

ラクナ梗塞患者における NOTCH3 遺伝子変異の解析

研究対象者

2012年6月1日～2021年3月31日までの間にラクナ梗塞もしくは主幹動脈狭窄を認めない穿通枝梗塞の診断で国立循環器病研究センターに入院した患者。

利用している検体・診療情報等

（検体）DNA

（診療情報等）脳梗塞初回発症時の年齢、性別、既往歴（脳卒中、TIA、精神疾患、認知症、片頭痛）、2親等以内の脳血管障害の家族歴（1親等、2親等）、動脈硬化危険因子の有無（高血圧、脂質異常症、糖尿病）、喫煙歴、飲酒歴（なし・機会飲酒・毎日）、認知機能スコア（FAB、MMSE、MOCA-J）、発症時NIHSSスコア、MRIもしくはCT所見

利用の目的（遺伝子解析研究：有）

ラクナ梗塞患者における遺伝的素因について解明することを目的としています。

共同利用研究機関・共同利用研究者

京都府立医科大学神経内科 教授 水野敏樹

利用期間

倫理委員会承認日より 2023 年 3 月 31 日まで（予定）

研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者

研究責任者：国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原 匡史

研究内容の問い合わせ担当者：

国立循環器病研究センター 脳神経内科 医長 鷺田和夫

電話 06-6170-1070（代表）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

バイオバンク事務局

（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

電話：06-6170-1070、ファックス：06-6170-2179

E メール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp